

第85期中 中間損益計算書

(平成18年4月1日から
平成18年9月30日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額	金 額
経常収益		42,970
資金運用収益	24,147	
(うち貸出金利息)	(13,014)	
(うち有価証券利息配当金)	(10,934)	
役員取引等収益	4,302	
その他業務収益	5,310	
その他経常収益	9,210	
経常費用		37,040
資金調達費用	6,893	
(うち預金利息)	(1,496)	
役員取引等費用	1,862	
その他業務費用	194	
営業経費用	12,193	
その他経常費用	15,895	
経常利益		5,930
特別利益		430
特別損失		16
税引前中間純利益		6,344
法人税、住民税及び事業税		20
法人税等調整額		2,603
中間純利益		3,721

注1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 1株当たり中間純利益金額 147円32銭

3. 潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額 139円19銭

4. 「その他経常費用」には、債券ポートフォリオの見直しに伴う債券売却損13,864百万円を含んでおります。

5. 当行は管理会計上の最小区分である営業店単位（ただし、連携して営業を行っている営業店は当該グループ単位）でグルーピングを行っております。その結果、以下の資産グループについて継続的な地価の下落により、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額6百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

地域	主な用途	種類	減損損失
大阪府内	遊休資産	土地	5百万円
大阪府外	遊休資産	土地	1百万円
合計			6百万円

なお、当中間期において減損損失の測定に使用した回収可能価額は正味売却価額であり、正味売却価額は主として不動産鑑定評価額より処分費用見込額を控除して算定しております。